

## 30199その他の土木工事業における死傷災害事例(最大99事例まで) (2020年)

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2020	1	13 ～ 14	フェンスのネットに足を掛けて身を乗り出した状態で、車に積んだ道具を取ろうとして足が滑り、フェンスに右胸部を打ちヒビが入った。	58	3	419	1～ 9
2	2020	1	13 ～ 14	除雪車両庫内で、5名で除雪車両の排雪板ゴムの取り外し作業をしていた。その際、ゴムを挟み込んでボルト固定している鉄板を外したとき、落下した鉄板と床の間に左手中指を挟み、骨折した。	19	6	521	30 ～ 49
3	2020	1	17 ～ 18	資材置場で、整理整頓を終えてバックホウを所定の位置に止め、降車しようとしてクローラー（高さ約950mm）から左足を地上につけた。その際、周囲が薄暗くてよく見えなかったため、玉石の上に乗る、足首を骨折した。	55	19	523	10 ～ 29
4	2020	1	14 ～ 15	ベンチフリーウム積込中、指を挟み、右親指に骨折、挫創を負った。	40	7	419	1～ 9
5	2020	1	17 ～ 18	地中より出た石（約10kg）をダンプの荷台に両手で積み込もうとした際、手を滑らせ左足の上に落として同小指を骨折した。	46	4	523	10 ～ 29
6	2020	1	10 ～ 11	資材置場の進入道路整備中、空になったダンプカーが脱輪し、荷吊り用ベルト2本をつなぎショベルカーのフックに掛けて引き出した。ショベルカーを降りてベルトを外すとき、緩やかな坂で動き出して素手で阻止しようとしたが間に合わず挟まれ、肩甲骨、肋骨を	59	7	141	10 ～ 29

				折り、肝臓損傷、肺気腫を負った。				
7	2020	1	15 ～ 16	工場で、ベンチフリュームを斜めに切断する作業中、鉄筋に刃が当たりキックバックが起きた際、その反動で顔面に当たり、右顔面挫滅創を負った。	27	8	149	1～ 9
8	2020	2	11 ～ 12	事務所の倉庫で、棚の上で作業をしているときに、棚の角に右胸が当たり、体重が掛かって支点となる状態となり、右肋骨骨折の疑いとなった。	35	19	921	1～ 9
9	2020	2	3 ～ 4	事務所内で保管していた廃棄物、機械を整理中、1tパックにコンクリートガラの入った袋をリモコン操作で作業中、操作ミスにより、荷がブランコになり、ブレを手で止めようとしたが、トラックのアウトリガーと荷の間に足が挟まり膝下を骨折した。	66	7	212	10 ～ 29
10	2020	2	17 ～ 18	会社構内でコンテナ内のごみを平らにならす作業中、何らかの理由でパワーシャベルが後退し、右手薬指を骨折した。	49	6	142	1～ 9
11	2020	2	9 ～ 10	樹木剪定作業中、脚立を使って剪定していたところ、枝の柔らかい樹種だったため、掴んでいた枝が折れてバランスを崩し、脚立から落下し、地面に足をついた際に両足踵を骨折した。	35	1	371	1～ 9
12	2020	2	9 ～ 10	総合スポーツセンター自転車駐車場整備工事で、掘削作業後、不安定な埋設管の上に上がり歩いて移動中、埋設管が揺れたため埋設鉄筋があることに気付かず、咄嗟にジャンプし、右下腿に挫創を負った。	61	1	414	10 ～ 29
13	2020	2	16 ～ 17	置き場で、トラックの荷台から鉄板を2人で降ろしていたとき、鉄板を落とし、右足親指に当たって骨折した。	19	4	521	1～ 9
14	2020	2	17 ～ 18	会社倉庫で次の日の作業準備のため、同僚と2人でユンボの爪を交換していた際、左手中指がユンボの爪に挟まり、爪の生えている箇所より先の部分を切断した。	22	7	142	1～ 9

15	2020	2	3 ～ 4	軌陸ダンプに積載した新バラストの取り卸し中、リアゲートとデッキの間に引っ掛かっていたバラストが外れた反動で、リアゲートが閉まろうとしたと同時にリアゲート右側面と後固定柱の間に右手を挟み、右中指指尖部切断、末節骨を折った。	45	7	221	100 ～ 299
16	2020	3	14 ～ 15	船だまりで90tクレーン付き台船保留位置変更のため、ウインチを使い移動させようと操作したところ、ロープを巻き込み過ぎてしまった。その際、ロープ正面で操作していたため、台船に備え付けてある4方ローラーの所からロープが切れ、右眼角膜損傷、眼底出血を負った。	49	4	379	30 ～ 49
17	2020	3	13 ～ 14	会社倉庫内で大型ダンプ修理中、角パイプを手ハンマーで叩いていた際、支えていた左手中指を叩いて骨折した。	63	7	364	1～ 9
18	2020	3	9 ～ 10	乗用車駐車場の整備作業中に、50cmほどの段差につまずいて転倒し、コンクリート基礎に尻を強打して腰を骨折した。	62	2	417	1～ 9
19	2020	3	13 ～ 14	資材置き場で資材の整理や機材の整備作業中、バックホーの整備中、下部のキャタピラー部分の清掃を行っていたところ、他の作業者が被災者に気付かず、バックホーのエンジンを掛け動かしてしまった。その際、キャタピラーに手を巻き込まれ、右手指を開放骨折した。	55	7	142	10 ～ 29
20	2020	3	8 ～ 9	重機クレーンで鉄板（1.5m×6.0m）を積み上げ中、下ろしている最中、中に折れ込んだシャックルを右手で打撃するために左手を添えていたところ、急に鉄板が落下して挟まれ、右母指裂挫創を負った。	24	4	521	1～ 9
21	2020	3	15 ～ 16	資材置場内で、重機（ショベル）で残土のかきあげ作業中、アームを地面につき旋回中、車体が後方にのけぞった状態でアームを上に戻した際、車体が前方に倒れ、衝撃で首を負傷した。	32	3	142	1～ 9
			14					

22	2020	3	15	倉庫内で、木材の荷降ろし作業中、指を挟んで創傷を負った。	75	7	522	1~ 9
23	2020	3	15	14 型枠を成型する作業中、電動台ノコを手前から奥に送り手を戻そう としたところ、右手の軍手がノコ刃に引っ掛かって巻き込まれ、中 指を骨折した。	70	7	131	1~ 9
24	2020	4	12	11 生け垣をハサミで剪定中、手を伸ばして高いところを剪定したと き、左手が生け垣で見えなくなり、ハサミで挟んだところ、左手薬 指を挟んで裂傷を負った。	42	8	364	1~ 9
25	2020	4	16	15 修理工場内に止まっていた、ダンプトラック（10t車）の運転席から 降りた際、床にあった角材の上に踵が当たり、骨折した。	46	3	522	10 ~ 29
26	2020	4	12	11 仕上げの仮設足場（作業床）を解体中、桁下にいる従業員から中段 に設置した作業構台上の被災者を介して、桁下通路に手渡しで足場 材（単管パイプ1.5m）を下ろしていた。その際、被害者がバランス を崩し、作業構台から落下して、右肘関節の可動域制限を発症し右 橈骨頭を折った。	35	1	419	1~ 9
27	2020	4	14	13 ヤードで、ウエイトに上り（高さ1.76m）玉掛補助作業中、ウエイ トから降りる際、まず別のウエイト（56cm下）に飛び移ったとき、 左足を踏み外し、1.2mの高さから地面に転落し、左手関節と左股関 節を骨折した。	52	1	379	10 ~ 29
28	2020	4	11	10 工事現場で、生コン車後部のシュートを出す際、左手人差し指を挟 んで骨折した。	52	7	221	1~ 9
29	2020	4	9	8 いちように立てる電柱を選び出している際、電柱が転がってきて手 を挟んだため、右手薬指を骨折した。	62	7	611	1~ 9
			13	公園駐車場造成工事現場で、仮設敷鉄板（3m×1.5m、重さ0.8t）を				

30	2020	5	14	移動させていたとき、手元作業をしていたら、敷鉄板に足を挟み、右足甲を骨折した。	70	6	142	1~9
31	2020	5	11 12	管理倉庫裏手で、屋根の修理をするために、はしごを使って作業していたが、はしごが傾いて倒れ落ちそうになったため、飛び降りたところ、右足踵を骨折した。	27	3	371	1~9
32	2020	5	17 18	自社置き場で資材の整理作業中に、コンクリートマス（90cm四方、深さ1m）の上に乗る、奥の資材を取ろうとしたときに、足を滑らせてコンクリートマスの中に落ち、右膝を強打して右脛を骨折した。	55	1	418	1~9
33	2020	5	16 17	工場で廃材を片付けていたとき、金属・ガラス類に右手人差し指が接触して切創を負った。	35	8	521	1~9
34	2020	5	8 9	本社置き場で、歩道ブロックを整理整頓しているときに、歩道ブロックを落として左足親指を粉碎骨折した。	20	6	529	30~49
35	2020	5	15 16	盛土法面の除草作業中、休憩のため枯草に腰を下ろそうと右手をついたところ、人差し指をマムシに咬まれて、咬傷を負った。	46	8	719	1~9
36	2020	5	8 9	整備工事現場で、バックホーの運転をするために、高さ40cmのキャタピラーに左足を置き運転席に上がろうとした際、左足大腿部内側の毛細血管が切れ内出血を負った。	62	19	142	10~29
37	2020	6	10 11	盛り土法面小段の2段目で伐木作業中、玉掛けしていた介助ロープを取り外しているところ、後方の作業員がチェーンソーのエンジンを始動して振り返り、被災労働者の左手に運転中のチェーンソーの刃が接触して、左手部に挫滅創を負った。	20	8	136	1~9
38	2020	6	16 17	事務所の周りを除草作業中、刈り払い機の刃に、置いてあったロープが巻き込まれ、機械ごと引っ張られて右前腕に重度腱鞘炎を発症した。	31	7	379	1~9

39	2020	6	15 ～ 16	公園・街路樹剪定作業中、マテバシイ（幹周約175cm）を脚立を使用し高さ約2.85mのところでは剪定作業を行っていた。その際、剪定枝の枝先の重みで回って動き、脚立にぶつかりバランスを崩して地面に落ちたため、右足首を骨折した。	67	1	371	10 ～ 29
40	2020	6	9 ～ 10	事業所の外側フェンス付近で草刈り作業中、別の作業員の草刈り機が石を跳ね上げた。その石が飛び石防止ネットを越え、近くで草刈り準備をしていた被災者の右目上に当たり、裂傷を負った。	46	4	523	1～ 9
41	2020	6	16 ～ 17	住宅でツツジの刈り込みをしていた際、高さ約2.5mのコンクリート壁上で段差につまずき、足から落下して両踵を骨折した。	62	1	418	10 ～ 29
42	2020	6	16 ～ 17	事務所へ戻り、ダンプのドアを開け着地した際、小石の上に右足をつきひねって、右足中足骨と踝を折った。	60	3	417	1～ 9
43	2020	6	14 ～ 15	駐車場で、水分補給後に工事用車両から現場へ戻ろうとして、ホールに繋いでいるチェーンに足を取られ転倒し、両手をついた際に支えきれず両肘を骨折した。	28	2	379	1～ 9
44	2020	6	10 ～ 11	国道で草刈業務中、肩掛けバンドを装着せずに法面で作業を行ったため、足を滑らせて草刈機の刃が左足に接触し、裂傷を負った。	63	8	169	10 ～ 29
45	2020	6	11 ～ 12	資材置き場で足場材の片付けをしていた際、地面も足場も濡れていたため、足を滑らせて転倒し右臀部打撲傷を負った。	27	1	522	1～ 9
46	2020	7	9 ～ 10	個人宅で低木刈り込み作業中に左ふくらはぎに草のトゲが当たった際、蜂に刺されたと勘違いし、驚いて電気トリマーから手を離して左膝に当たり切傷を負った。	22	8	359	1～ 9
47	2020	7	～	16 資材置き場で資材の片付け作業中、バックホウ運転席の清掃を終えて降りるとき、キャタピラにつまずいて地面に落下し、正座する形	63	1	142	1～ 9

			17	で地面に滑落したため、左足首を骨折した。				
48	2020	7	15 ～ 16	工事現場で、バックホウ（45?級）で大型土のうを吊っていた際、仮置き場から床固め工施工箇所へ旋回中、バランスを崩して横転し、頸椎を折った。	58	2	142	30 ～ 49
49	2020	7	10 ～ 11	道路脇で、草刈り作業中、熱中症を発症した。	19	11	715	1～ 9
50	2020	7	10 ～ 11	道路脇で、草刈作業および給油作業中、草刈担当者の周囲確認不足およびふり幅が大きく、振りかぶった際、仮払機の刃が被災者左膝に当たり、左膝関節部挫創、左膝蓋靭帯断裂を負った。	20	8	169	10 ～ 29
51	2020	7	11 ～ 12	寺で造園工事中に、切り落とした枝を塀の向こうに運び出そうとしたとき、コンクリート塀に左手首をぶつけて骨折した。	74	3	418	1～ 9
52	2020	7	16 ～ 17	側溝内の草刈および泥上げ作業中、右肩に痛みがあり腫れもあった。その際、右肩肩板断裂、右肩感染症滑液包炎を負った。	68	19	364	10 ～ 29
53	2020	7	9 ～ 10	同僚が新型コロナウイルス感染症陽性となり、同じ職場の社員は全員作業車に同乗していた。濃厚接触者としてPCR検査を受け陽性と判明した。	24	90	911	10 ～ 29
54	2020	8	16 ～ 17	除草作業の現場で集草作業中に、体勢が崩れて法面より足を滑らせて転倒し、脊髄損傷を負った。	64	2	719	30 ～ 49
55	2020	8	16 ～ 17	個人宅舗装作業終了後、会社駐車場でリフト車から荷物を積み降ろしていたとき、地面より20cmまで下げて降りたところ左足首をひねり、左足関節外果骨折を負った。	60	3	417	30 ～ 49
56	2020	8	13 ～	工事現場で土砂を集積して運搬していた際、重機ごと転落して死亡した。	57	1	141	1～ 9

			14					
57	2020	8	16 ～ 17	工場外周立木剪定作業中、木の上で枝の切り詰めを、左手でチェーンソー、右手で木の枝を持って作業をしていた際、誤って右手の上腕も切っけてしまい、右尺骨神経断裂を負った。	54	8	136	1～ 9
58	2020	8	11 ～ 12	清掃、樹木剪定業務で、水路の石積みの天端で草刈り清掃作業を行っていたところ、足を踏み外し、約4mの高さから水路へ転落した。その際、左頭頂部を挫創および左肩に打撲傷を負った。	68	1	418	1～ 9
59	2020	8	9 ～ 10	脚立を使用して作業していた際、バランスを崩して飛び下りたところ、左踵に体重が掛かって骨折した。	44	3	371	10 ～ 29
60	2020	8	14 ～ 15	工事現場で、鉄製の用水路から水を流す側溝の撤去中、サンダーでボルトを切断する際、サンダーが跳ね、左手首上部に当たり、左前腕に裂創を負った。	59	8	159	1～ 9
61	2020	8	9 ～ 10	落ち葉清掃中、フェンス柵（1m）に足を掛け乗り越えようとした際、手と足が滑り転倒し、頭と臀部を強打した。このとき、頸椎・腰椎に捻挫を負った。	48	2	419	30 ～ 49
62	2020	8	13 ～ 14	資材置場で足場資材をトラックに積み込み作業中、バックホウで吊り上げた単管の束（約20kg）に右手を添えて降ろしていた際、トラックのアオリ板との間に中指が挟まれて骨折した。	43	7	142	1～ 9
63	2020	8	14 ～ 15	倉庫内の鉄製柱を切断作業中、電気グラインダーの回転刃が挟まり、その反動で回転部が左足大腿部に接触し切創を負った。	66	8	159	1～ 9
64	2020	9	16 ～ 17	個人宅擁壁かさ上げ工事現場に使用するため、作業場で単管（長さ2m）を準備する際、積み上げてある単管を下ろし、下で積み並べていたとき、単管が崩れ落ちてきて、左手が挟まれ親指を脱臼した。	52	5	521	1～ 9
65	2020	9	1 ～	舗装合材を取りに行くため、運転手が4tダンプの荷台を清掃中、荷台後方より、後ろ向きで地上に転落し、右橈骨頭骨折、右手関節捻	50	1	221	10 ～



			2	挫を負った。				29
66	2020	9	11 ～ 12	草刈り作業一式工事で、草刈り作業中、電動草刈り機で作業中に、草に隠れていた金属片（長さ5.5cm×3mmの錆びたキリの先端）が刃に当たり、飛来して左足の甲に当たって刺し傷を負った。被災時、膝下丈のゴム製の長靴を履いていた。	65	4	169	10 ～ 29
67	2020	9	14 ～ 15	業務中にバランスを崩し、トラックのアオリと木の間に足を挟んだまま転倒し、左足膝下部分の靭帯を断裂した。	21	2	221	30 ～ 49
68	2020	9	11 ～ 12	芝生産畑で、乗用芝刈り機で芝刈り作業中、雨上がりで土が湿っていたため、ローラーに土が付着して機械の動きが悪くなり、エンジンを切らないまま土を手で除去しようとした際、刃に左手人差し指を巻き込まれ、左手第4指に裂傷を負った。	48	7	169	30 ～ 49
69	2020	9	11 ～ 12	掘削開始場所近くで、無資格である被災者が伐倒作業をしていたところ、受け口が浅すぎたため、木が折れた。その際、左足に当たり、脛骨と腓骨を折った。	70	6	136	1～ 9
70	2020	9	11 ～ 12	住宅外構工事現場で、石の移動中、石がずれ、切り株と石の間に左手人差し指が挟まり、挫創を負った。	46	7	523	1～ 9
71	2020	9	16 ～ 17	樹木剪定作業現場で、庭園内を移動中、木の根につまずいて転落し、右手首を骨折した。	52	2	712	10 ～ 29
72	2020	9	15 ～ 16	事務所内で歩行中、つまずいて前のめりに転倒し、右膝を脱臼・剥離骨折した。被災者は、右膝から下が義足とのことである。	61	2	417	100 ～ 299
73	2020	9	14 ～ 15	給水埋設管の盛替工事のため、人力掘削（0.8m）をしていたところ、湧水が出てきた。作業中は膝をついた状態だったため、右膝の皮膚と皮下脂肪にかけて細菌が入り込んだ。	65	12	911	10 ～ 29

74	2020	10	9 ～ 10	アパートで樹木の剪定作業中、剪定したことで出た枝を4tトラックに積み込んでいたところ、保護メガネをしていなかったため枝が右目眼球に接触して黒目部分に傷を負った。	53	3	712	～ 49
75	2020	10	10 ～ 11	個人宅に隣接する車道にて、駐停車中の2tダンプ荷台に剪定枝を載せていたところ、枝が満載になったため、後部アオリ板にコンパネを差し込もうとして、4尺脚立に登った。そのとき、予想していたよりもコンパネが入りにくく反動でバランスを崩し、背後に転倒し、第12胸椎を破裂骨折した。	75	1	371	～ 29
76	2020	10	11 ～ 12	調査区内で写真撮影に向けて清掃中、後方の土杭に近付きすぎ、左足が土杭に落ちて、左脛骨を折った。	74	1	711	100 ～ 299
77	2020	10	15 ～ 16	住宅敷地内で樹木の移植をする際、重機を後進させたところ、土の上に乗上げて倒れた。その際、重機の下敷きになり、頭部に挫傷を負った。	43	2	142	10 ～ 29
78	2020	10	16 ～ 17	庭園改修工事で、庭石を運搬中、チェーンブロックで吊り上げ、シュラに乗せたとき、庭石が揺れ、止めようとした際、背部に肉離れを起こした。	40	19	523	1～ 9
79	2020	10	9 ～ 10	コンクリート土間で、土砂の積み替え作業中、2tダンプの裏ドアがコボレーンの上に掛かり、作業員1名がトラックの荷台に上がるため手を掛けた際、裏ドアがコボレーンから外れて、従業員の右手指に落下し、右手第1、2、3指に関節脱臼・骨折、神経切断を負った。	79	4	221	1～ 9
80	2020	10	16 ～ 17	工事現場で4tトラックに荷積みし、ロープを掛けるため、反対側へロープを投げた際、ロープが植栽に引っ掛かったため、それを取り払おうと植栽に登り始めたところ、足を滑らせ2.5m～3m下の地面に転倒し、全身打撲を負った。	60	1	719	30 ～ 49
81	2020	10	18 ～	造成工事現場で、スライドダンプにコンバインドローラーを積み込んだ後、ダンプ鋼板を閉めたときに、コンバインドローラー鋼板側	39	6	221	30 ～

			19	のタイヤに接触して跳ね返り、右足親指に落下し骨折した。				49
82	2020	10	9 ～ 10	山林で伐採中、倒木が右の立木に引っ掛かり跳ねて当たり、肝臓内出血、骨盤を折った。	74	6	712	—
83	2020	10	10 ～ 11	林道の草刈作業中、道路側溝の溜枘が雑草に覆われていたため気付かずに転落し、右肋骨を折った。	44	1	414	1～ 9
84	2020	11	16 ～ 17	事務所駐車場でワゴン車のルーフキャリアに載せていた脚立（2m10cm）を降ろそうとして、6尺の脚立に上がり、くくり付けてあるゴムを外そうとしたとき、バランスを崩して5段目から飛び降りた。その際、脚立に肩と肘をぶつけて転び、左鎖骨を折った。	58	3	371	10 ～ 29
85	2020	11	10 ～ 11	伐採後の伐倒木を玉切りするために、倒木の上を移動中、左足を滑らせバランスを崩し転倒した。その際、左足が重なった木の中に挟まり、体がよじれながら前方に倒れて、左脛骨腓骨骨間部骨折を負った。	24	2	712	10 ～ 29
86	2020	11	10 ～ 11	現場で修繕工事の段取り中、薄かった足場板が折れ、高さ約1mのところから落ちた際、左足で着地し、左膝の内側に靭帯損傷を負った。	47	1	411	1～ 9
87	2020	11	10 ～ 11	自社土場で、自社倉庫を建てるために鉄柱（約3m、約12.3kg）を仮組みしていたとき、立て掛けてあった柱が倒れ、側頭部に当たって硬膜下血腫が生じた。	47	6	521	1～ 9
88	2020	11	11 ～ 12	工事現場で、重機を2tダンプに積込作業中、バランスを崩して転倒し、左手首部が挟まれ、左多指不全切断を負った。	47	2	142	1～ 9
89	2020	11	11 ～ 12	境内の墓地で、石段の途中にクローラ運搬車を止め、墓石の積込み作業を行っていた。被災者が機体上に乗っていたところ、バランスを崩して機体とともに転落し、右足踝に裂傷・靭帯損傷を負った。	44	1	227	1～ 9

90	2020	11	17 ～ 18	外構工事で、ウッドデッキの材料を加工している際、サンダーが跳ねて、右橈骨動脈断裂、神経断裂を負った。	24	8	139	1～ 9
91	2020	11	14 ～ 15	客宅の庭先で、2m40cmの脚立に乗って剪定作業中、バランスを崩して転落し、外傷性クモ膜下出血、右外耳内道出血を負った。	59	1	371	1～ 9
92	2020	11	8 ～ 9	ダンプ荷台の上で荷物を積む際、足下にあった鋼管につまずいて荷台から落下し、右肘靭帯断裂を負った。	42	1	221	30 ～ 49
93	2020	12	16 ～ 17	法面上端から法尻に向かい除雪作業中、腰部を打撲した。	43	1	719	10 ～ 29
94	2020	12	14 ～ 15	コンクリート構造物の型枠の解体作業を、狭い場所のため直径1350mmのパイプの上に乗って行っていた。その際、足を滑らせ、1.9m下に足から滑り落ち、着地と同時に反動で体がよろけ、コンクリートの角に胸部をぶつけ、肋骨を折った。	43	1	418	1～ 9
95	2020	12	13 ～ 14	公園で脚立を使って木に登り、対象枝を切断するため、脚立から枝に移り、更に体勢を変えようとしたところ、乗っていた枝（床面から約3.4mの高さ）から落下した。そのとき、背中部分を強打し、勢いで頭部も強打した。その際、左手橈骨（手首）と第十二胸椎（背骨）を骨折および頭部割創を負った。なお、安全带、ヘルメットの着用はしていなかった。	53	1	371	50 ～ 99
96	2020	12	6 ～ 7	現場へ向かうため、堤防沿いをトラックで走行中、高架下をくぐった先の左カーブを曲がりきれず、石の上に乗り上げて横転した。その際、ハンドル等に顔や体を強打し、脳挫傷、眼瞼挫創、全身挫傷を負った。	26	17	221	10 ～ 29
97	2020	12	14 ～	倉庫で、ダンプを車庫入れし、運転席から降りる際、着地が悪く、	24	19	221	1～

			15	右足関節外果骨折を負った。				9
98	2020	12	15 ～ 16	神社の境内で、樹高12mの枯木の上方をチェーンソーで伐採するた め、クレーンで吊り上げられたゴンドラに乗って作業を行っていた 際、伐採木を吊り上げた瞬間クレーンが横転し、ゴンドラとともに 落下して、右大腿打撲血腫、左母指・右中指関節炎、両手指捻挫を 負った。	59	2	212	10 ～ 29
99	2020	12	10 ～ 11	自然石の粉碎作業中、混ざっていた木片を除去する作業中、上から 石が落ちてきて右手に当たり、右手中指基節骨を折った。	41	4	523	30 ～ 49

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.html](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html)(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害事例\(最大99事例まで\) \(2020年\)](#)に戻る。